神奈川県立麻生高等学校 令和6年度 学校目標

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
	教育課程 学習指導	○学ぶ楽しさを知り、広い教	○ 組織的な授業改善
		養と豊かな情操を養い、学	○ICTの利活用
		力を伸ばす。	○ 指導と評価の一体化
		○コミュニケーション能力を	○ 探究活動の実践
		育成する。	○ 4技能を伸ばす英語教育
1			○コミュニケーションに視点をお
			いた授業実践
			○グローバル人材育成に向けた教
			育活動
			○学校行事の一層の活性化
2	(幼児・児童·) 生徒指導・支援	○すべての生徒が安心・安全	○ 生徒一人ひとりに寄り添った教
		に過ごすことができる環境	育相談体制・生徒支援
		を提供する。	○ 外部機関と連携した支援
		○他者との関わりをとおし	○ 道徳・モラル教育
		て、望ましい人間関係を構	○ 部活動の活性化
		築できる生徒を育成する。	
3	進路指導・支援	○将来を見据え、自らの生き	○ 自己啓発を促す教育活動の推進
		方を考え、その実現に向け	○家庭学習の習慣化
		て計画を立て、努力を積み	○ 外部模試の活用
		重ねる生徒を育成する。	○ 英語検定準 2 級取得
		○国際社会で活躍できる生徒	
		を育成し、進路実現につな	の精査、改善
		げる。	
		○ DTA・同窓今・地域笙レ	○ 外郊と浦堆オス数容活動の一層
4	地域等との協働	の交流及び協働を深め、地	○ 外部と連携する教育活動の一層 の充実
		域に開かれた学校づくりを	○ パス ○ 学校運営協議会の活用
		推進する。	○ 学校HPの速やかな更新と充実
		○広報活動を充実させ、広く	○ 学校説明会の内容の充実
		本校の教育活動を県民に周	〇 于仅此列五·271石·22元天
		知する。	
		7F / 00	
5	学校管理 学校運営	○ 教職員が高い使命感と倫理	○ 不祥事防止研修の企画と実践
		観を持ち、事故・不祥事の	○職員の業務内容の検討
		ない職場づくりを推進す	〇ペーパーレス化
		る。	○ 衛生委員会の活用
		○教職員が生徒との教育活動	○グループ組織の見直し
		に専念できる環境づくりを	, = —
		目指すと共に、働き方改革	
		を進める。	